Eduard BARYSHEV
助教 Assistant Professor
比較社会文化 博士 Ph.D.
Keywords: 世界史、国際関係史、アーカイブズ
Contact: baryshev@slis.tsukuba.ac.jp

IMAGIN THE FUTURE.

Graduate School of Library, Information and Media Studies

筑波大学 University of Tsukuba

研究概要

長年にわたり、世界各国のアーカイブズ資料に基づき、近現代の国際関係史、ユーラシア史や東アジア史の諸課題を実証的に解明しようとすべく、世界史の動向および社会的な発展のメカニズムを歴史学的ないし比較社会史的に考察してきた。数年前から、各国の文書館とその所蔵コレクションを広範に検討しながら、現用・非現用記録の管理体制の過去と今日的な特色を明らかにしようとしている。この研究分野にはアーカイブズ学理論全般、各国の文書館・アーキビスト養成体制論、権力機関や企業内の記録管理論、保存記録の管理・利用に関わる諸問題、記録媒体と情報処理、保存記録と歴史学といった多様なテーマが含まれている。情報時代の今日において、電子化されつつある歴史的リソースをいかに捉え直すべきか、アーカイブ資料および歴史そのものに対する人々の認識がいかに変容しつつあるか、アーカイブズ管理への各国民の姿勢がいかに異なっているかを比較社会文化的に検討していきたい。

www.slis.tsukuba.ac.jp

論文

1)Eduard Baryshev：Collecting Memories: The Far East in Materials and Activities of the Russian Historical Archive Abroad in Prague (1923–1945), Shimane Journal of North East Asian Research, No 29, Institute for North East Asian Research, University of Shimane, 119-149, 2018.3 (in print). 2) バールィシェフ、エドワルド：ふたつの「ロシア駐日陸軍武官コレクション」――アーカイブズ学的・史料学的な研究の試み．ロシア史研究，第 29 号，29-53，2017.12 3)Eduard Baryshev：Archives and Historical Studies in Japan: The Case of the Historiography of 'the Siberian Military Expedition' in 1918–1925 in the Postwar Period, The Role of Archives in Information Support of Historical Science, Moscow, 894-913, 2017.12 (in Russian) 4) バールィシェフ , エドワルド：日露皇室外交 1916 年の大公訪日（ユーラシア文庫 ,4）. 群像社 ,110 頁 ,2016.05 5) バールィシェフ , エドワルド：日露同盟の時代 1914 ～ 1917 年―「例外的な友好」の真相. 花書院 ,397 頁 ,2007.

社会貢献活動

長年にわたり、世界各国や日本の各地域において、異文化や異文化交流などの紹介に努めると同時に、研究が許す限り、日本語の通訳・翻訳を行い、世界各国の歴史や文化に対する市民の関心を刺激しようとした。映画祭、展覧会、スポーツ大会、会議、学会などの国際的な文化イベントにおける通訳の豊富な経験のほかに、空手道をテーマとする翻訳書等があります。

メッセージ

人類が今まで作り出した諸記録の遺産、そしてそれらに刻み込まれている歴史や文化に関心をもつとともに、過去、現在および未来における「文書」の在り方について学び、国際色の豊かな独創的な研究に取り組んでいきたい人を、研究室で待っています。
Dear students, I am waiting for your coming!